

石川県能登中部圏域

顔の見える関係づくりと退院支援の強化

能登中部圏域では精神障害者の在宅での生活を支援するため、各地域ごとの精神科病院と訪問看護、介護・福祉サービス事業所等との連携体制を構築し、入院初期から退院に向けた調整や退院後の訪問支援の強化に取り組んでいます。

1 能登中部圏域の基礎情報

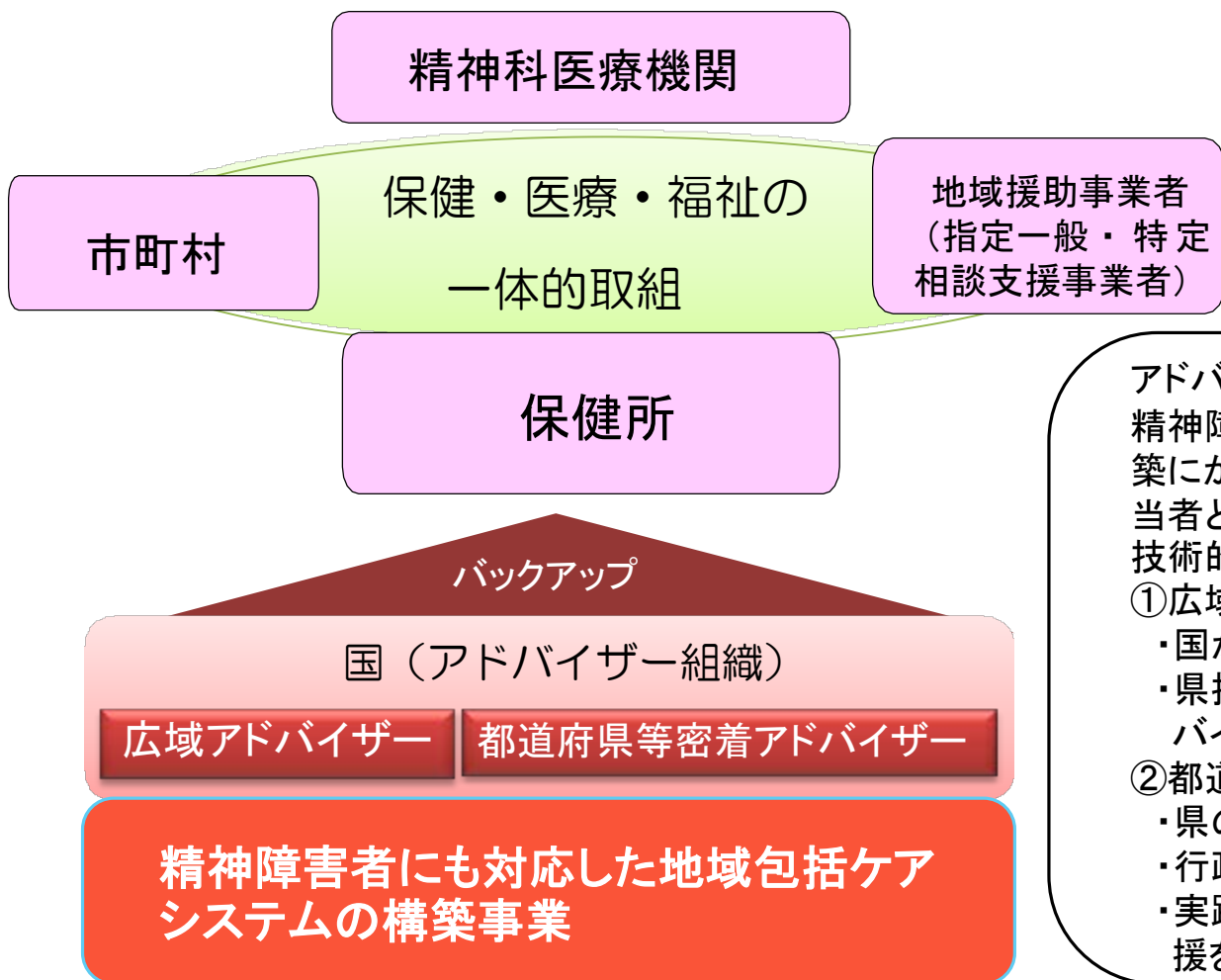
基本情報

市町村数（H28年6月末）	5市町村		
人口（H28年6月末）	126,724人		
精神科病院の数（H28年6月末）	2病院		
精神科病床数（H28年6月末）	230床		
入院精神障害者数 （H28年6月末）	3か月未満：86人（24.4%）		
	3か月以上1年未満：48人（14.6%）		
	1年以上：219人（62.0%）		
	うち65歳未満：87人		
退院率（H28年6月末）	うち65歳以上：132人		
	入院後3か月時点：66.7%		
	入院後6か月時点：85.7%		
相談支援事業所数（H29年2月末）	入院後1年時点：97.6%		
	基幹相談支援センター：0		
	一般相談事業所数：4		
障害福祉サービスの利用状況 （H29年2月）	特定相談事業所数：7		
	地域移行支援サービス：2人		
（自立支援）協議会の開催頻度（H 年）	地域定着支援サービス：1人		
	回／年		
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の有無と数	障害保健福祉圏域	有	1カ所
	市町村	有	1カ所

※H29年2月時点

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築



事業内容

- (1) 地域体制コーディネーターの配置
長期入院者に地域移行の働きかけや 支援者の助言を行う
- (2) 地域生活支援連携会議
関係機関の連携強化、支援体制の検討等
- (3) ピアサポートの養成、配置

アドバイザー役割

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築にかかる事業に実施に取り組む地域に対し、担当者と連携し、関係者等の研修及び個別相談等の技術的支援を行う。

- ① 広域アドバイザー
 - ・国が選任
 - ・県担当者、県密着アドバイザーに具体的にアドバイス
- ② 都道府県密着アドバイザー
 - ・県の推薦を受け、国が選任
 - ・行政、医療、福祉分野から1名程度
 - ・実践するなかで抱える課題等に対する相談、支援を行う

3 評価指標の設定状況

【石川県全体】

指標名	H28時点	H29	H30	H31	H32

【能登中部圏域】

指標名	H28時点	H29	H30	H31	H32

【設定理由（根拠）】

-

4 事業の進捗状況 ※平成29年9月末時点

- ・H29.8.29 県密着アドバイザーとの連絡会を開催。
(H29.10.23に以下の内容で連絡会を開催予定。H30.1月に研修会予定)
担当:能登中部圏域の県密着アドバイザー
主:坂上 章 (県立高松病院)
副:川本 晶広(こころの健康センター)
対象者:
管内精神科医療機関担当者、管内相談支援事業所
管内市町障害福祉担当者、ピアサポーター、地域包括支援センター、
介護サービス事業所、訪問看護、救護施設、金沢保護観察所
- 内容
- (1)精神障害者の地域生活支援のための事業について
 - ・国の動向と石川県の精神障害者地域生活支援事業について
 - ・これまでの取り組みについて 地域療養支援事業
地域連携手帳
 - ・能登中部圏域における精神障害者の現状について

- (2)各機関の役割について情報交換

5 現時点での課題・悩み

本人を取り巻く状況

- 本人、家族の高齢化。親亡き後の支援。家族が遠方で支援が難しいケース。家族の協力を得られないケース。病識のない人の支援。
- 本人はサービスを望まないが、支援者からは必要と思われる人への支援。
- 地域でトラブルがあると、退院後本人の望む場所での生活が困難。

支援関係

- 本人の生活する近くに退院後の支援機関（資源）が少ない。そのため送迎サービスや移動手段が限られている。公共交通機関では移動時間や費用がかかる。
- 相談支援専門員の業務量が多い。

その他

- 本人、家族の高齢化に伴い介護保険分野との連携体制が急がれる

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた平成29年度の取組スケジュール

平成29年度の目標

1. 多機関との連携強化
2. ピアサポート事業の強化

時期(月)	実施内容	担当
H29年7月24日	地域生活支援事業担当者連絡会開催 ・地域包括ケアシステムの構築支援事業等(国の動向)について説明 ・圏域ごとの地域生活支援事業について説明	県障害保健福祉課
H29年8月29日	県密着アドバイザーとの連絡会	県障害保健福祉課
H29年10月23日	講義・事例検討会・意見交換	能登中部保健所
H30年1月	研修会	能登中部保健所
H30年2月	地域連携会議を開催し、これまでの取り組みを整理し課題を共有	能登中部保健所